

第2回北海道立総合博物館協議会北海道博物館及び第3期中期目標・計画（素案）にかかる道民意見提出手続きの実施結果について（概要）

1 北海道博物館第3期中期目標・計画（素案）に対する意見聴取

第1回北海道立総合博物館協議会（10月31日開催）にて、素案の考え方を提示。その後、第2回協議会及びパブリックコメントにより「素案」に対する意見を聴取。

1) 第2回北海道立総合博物館協議会（書面開催）

- ・期間：令和6（2024）年11月20日～12月10日
- ・主な意見：議題1（資料1）のとおり

2) 道民意見募集（パブリックコメント）

- ・募集期間：令和6（2024）年11月26日～12月25日
- ・提出者数：3個人 意見数：10件
- ・主な意見：
 - ・ 継続して取り組むとしている「積み残しとなった課題等」について、内容をわかりやすく明示してはどうか。
 - ・ 計画内容を理解しやすいものとするよう、各項目毎の「目標」や「計画」の定義や位置づけを再整理してはどうか。

2 中期目標・計画（素案）からの主な修正事項

協議会意見及び道民意見（パブリックコメント）を受けて、「素案」から全体的に修正。「北海道博物館第3期中期目標・計画（案）」を作成（資料4-4）。

【主な修正事項】

- ・ 積み残しとなった課題を踏まえた目標・計画の項目について、その課題を整理の上、記載。
- ・ 「事業別方針」を「目標」に、「事業別目標」を「事業別計画」に修正することとし、「目標」には基本的な方針や目指すものを示すとともに、「事業別計画」については、設定可能なものについて、5カ年で目指す具体的な到達点などを記載。
- ・ 「公開承認施設」などいくつかの用語について、使い分けの整理をするとともに、説明を脚注として追加。
- ・ 事業項目13「アイヌ民族文化研究センターの事業」について、専門部会から「アイヌ民族文化研究センターの事業がここに書かれているものだけのように読める」との指摘のあったことを踏まえ、項目名を変更。